

# トータルトリックの法則

---

## チャート表

---

---

### トータルトリックのチャート

#### 1：チャート表の見方

よくありそうな競り合いの状況を適当に想定して、ビッドか、パス/ダブルの判断をIMPベースで計算してみました。評価の仕方は、その状況でパス、ダブルに比較して、更に被せてビッドした場合を、トータルトリックの分配によってどんな結果になるかを表にしたものです。中ほどにあるビッド評価の欄のスラッシュで区切られている左右についてですが、左はダブルを掛けない、掛からない時のIMPの計算結果です。右はダブルを掛ける、掛けられる時のIMPの結果です。そこで、いかにも現実的にありそうな結果を、太字にしてみました。結果として出来るコントラクト、1ダウンしかしないコントラクトはダブルしない、されない、2ダウンするコントラクトにはダブルをする、されると仮定して判断してみました。

この結論のコメントは、表全体を見ての大ざっぱなものです。その状況でありそうなトリック数と結果を意識して、チャート表を自分の頭で描けるといいでしょう。トランプの枚数からトータルトリックを判断し、スーツとバルネラビリティによってチャート表を作り、更にオークション展開、オポネントを吟味をして、最終的な判断をするといいでしょう。

## 16 (1) 下位ランクを持つ16トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 8枚◇、OP = 8枚♣ 状況2 : OPが、2Sで競ってきた。 3Dをビッドすべきか？ 状況3 : ノンバル				
3Dをビッド / ダブルド		ビッドの評価	2Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
10	+130	+1 / -5	6	+100 / +300
9	+110 / +470	+2 / +0	7	+50 / +100
8	-50 / -100	+2 / +0	8	-110 / -470
7	-100 / -300	+1 / -4	9	-140
結論 : いつも3Dをビッドすべきです。 マッチポイントなら絶対の3Dで、IMPなら小銭を稼げる程度の結果ですが、3Dに対し、オポネントが更に3Sをビッドしてくれるかもしれません。そうすれば、-50が+50になるのは、思う以上に大きいもの。それに、競り合いにおけるオポネントに与えるプレッシャーが違いますから、その他のハンドでの競り合いで、きつく競っている効果が出てきたりするものです。				

## 16 (2) 上位ランクを持つ16トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 8枚♠、OP = 8枚◇ 状況2 : 2Sに対し、OPが3Dで競り合った。 3Sをビッドすべきか？ 状況3 : ノンバル				
3Sをビッド / ダブルド		ビッドの評価	3Dをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
10	+170	(+1) / -8	6	+150 / +500
9	+140 / +530	+1 / -4	7	+100 / +300
8	-50 / -100	-3 / -4	8	+50 / +100
7	-100 / -300	+0 / -5	9	-110 / -470
結論 : 3Sでは競り合いません。 3Sビッドは、小さな失敗ですが、軽いパーシャルスウィングを与えてします。大いにありそうな分配は、8トリック+8トリックですから、いつも3IMPをフリーに与えてしまうことになります。 「エイトネバー」と言われる状況です。				

## 17(1) 下位ランクを持つ17トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 9枚◇、OP = 8枚♣ 状況2 : OPが、2Sで競ってきた。 3Dまでビッドすべきか？ 状況3 : ノンバル				
3Dをビッド / ダブルド		ビッドの評価	2Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
10	+130	+2 / +1	7	+50 / +100
9	+110 / +470	+6 /	8	-110 / -470
8	-50 / -100	+3 / +1	9	-140
7	-100 / -300	+2 / -4	10	-170
結論 : 絶対に3Dをビッドすべきです。 3Dで競り合わなかったら、立派なパーシャルスウィングの-6IMPに！ ノンバルなら、恐れることは何もない状況です。				

## 17(2) 上位ランクを持つ17トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 9枚♠、OP = 8枚◇ 状況2 : OPが、3Dで競り上げてきた。 3Sとビッドすべきか？ 状況3 : ノンバル				
3Sをビッド / ダブルド		ビッドの評価	3Dをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
10	+170	+2 / -4	7	+100 / +300
9	+140 / +530	+3 / +1	8	+50 / +100
8	-50 / -100	+2 / +0	9	-110 / -470
7	-100 / -300	+1 / -5	10	-130
結論 : いつも3Sをビッドすべきです。 「ナインエバー」 良く出てくる競り合いの判断ですが、1ダウン見当ならキッチリ3Sまで、 競り合っておくことは大事です。				

### 17(3) 上位ランクを持つ17トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 9枚♠、OP = 8枚♦  
 状況2 : OPが、3Dで競り上げてきた。 WEバルでも3Sと競るべきか？  
 状況3 : WEバル

3Sをビッド / ダブルド		ビッドの評価	3Dをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
10	+170	+2 / -4	7	+100 / +300
9	+140 / +730	+3 / +1	8	+50 / +100
8	-100 / -200	+0 / -3	9	-110 / -470
7	-200 / -500	-2 / -8	10	-130

結論 : たいてい3Sをビッドすべきです。  
 出来るか、悪くて1ダウン程度に収まりそうなら、是非3Sを。  
 IMPならば、バルでも恐がらなくて良いでしょう。 オポネントも、3Sにダブルはしにくいものです。  
 でも、マッチポイントの時は、-200は「痛い!」ので、ちょっと慎重に。

### 17(4) 下位ランクを持つ17トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 9枚♦、OP = 8枚♠  
 状況2 : OPが、賢明にも3Sで競りあってきた。 負けじと、4Dとかぶせるべき？  
 状況3 : ノンバル

4Dをビッド / ダブルド		ビッドの評価	3Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
10	+130 / +510	+1 / -5	7	+100 / +300
9	-50 / -100	-3 / -5	8	+50 / +100
8	-100 / -300	+1 / -4	9	-140 / -530
7	-150 / -500	(+1) / -8	10	-170

結論 : 4Dの競り合いは失敗です。  
 トランプが十分無いのに、調子に乗って4の代は禁物です。  
 4の代になると、オポネントもペナルティダブルを大いに考えるでしょうし。  
 自分たちが強いと確信するなら、ダブルをするべき。

## 18 (1) 下位ランクを持つ18トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 9枚◇、OP = 9枚♣  
 状況2 : OPが、3Sで競ってきた。 4Dまで頑張ってビッドすべきか？  
 状況3 : ノンバル

4Dをビッド / ダブルド		ビッドの評価	3Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+150	+2 / -4	7	+100 / +300
10	+130 / +510	+2 / +1	8	+50 / +100
9	-50 / -100	+3 / +1	9	-140 / -530
8	-100 / -300	+2 / -4	10	-170
7	-150 / -500	(+2) / -7 (-2)	11	-200

結論 : 4Dをビッドして良い。  
 損にはなりにくい状況です。 結構分の良い4Dの競り合いです。  
 ノンバル同士なら、出来落ちの4マイナーはビッドした方が良いのです。  
 オポネントが更に4メジャーを被さってきたら、パスで売ってよし。  
 もともと4Sができる(オポネントが10トリック)時は、さっさと4Sをビッドされていることも多いですから、10勝8勝、9勝9勝が殆どです。

## 18 (2) 上位ランクを持つ18トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 9枚♠、OP = 9枚◇  
 状況2 : OPが、4Dで競り上げてきた。 更についでに、4Sをビッドすべきか？  
 状況3 : ノンバル

4Sをビッド / ダブルド		ビッドの評価	4Dをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+450	(+7) / -2	7	+150 / +500
10	+420 / +590	+8 / +3	8	+100 / +300
9	-50 / -100	-3 / -4	9	+50 / +100
8	-100 / -300	+1 / -5	10	-130 / -510
7	-150 / -500	(0) / -8	11	-150

結論 : 4Sがかなり出来そうであれば、4Sをビッドします。  
 4Sはほぼダウンだな、という時は、4Dをパスで売ります。  
 その4Dにダブルを掛ける必要はありません。

### 18 (3) ♠に対して、♥を持つ18トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 9枚♥、OP = 9枚♠  
 状況2 : OPが、3Sで競り上げてきた。 4Hで競るべきか？  
 状況3 : ノンバル

4Hをビッド / ダブルド		ビッドの評価	3Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+450	+8 / +4	7	+100 / +300
10	+420 / +590	+9 / +8	8	+50 / +100
9	-50 / -100	+3 / +1	9	-140 / -530
8	-100 / -300	+2 / -4 (+3)	10	-170
7	-150 / -500	(+2) / -7 (-2)	11	-200

結論 : 絶対に4Hをビッドすべき。  
 4Hがダウンする時でも、殆ど損をしません。  
 それは、4Hのビッド自身がゲームコントラクトになるからで、10:8、  
 8:10の分配の時に、大きく得をするからです。 9:9ならば、丁度3Sの  
 よいサクリフェイスになっています。  
 9枚フィット同士ならば、4Hは大いにビッドしよう！

### 18 (4) ♥に対し、♠を持つ18トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 9枚♠、OP = 9枚♥  
 状況2 : OPが、4Hで競り上げてきた。 4Sをビッドすべきか？  
 状況3 : ノンバル

4Sをビッド / ダブルド		ビッドの評価	4Hをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+450	(+7) / -2	7	+150 / +500
10	+420 / +590	+8 / +3	8	+100 / +300
9	-50 / -100	-3 / -4	9	+50 / +100
8	-100 / -300	+8 / +3	10	-420 / -590
7	-150 / -500	(+7) / -2	11	-450

結論 : 4Sをビッドしておきたい。  
 丁度1ダウン同士の時、少し損をするのですが、他の結果の場合は、概ね大きな  
 プラスとなります。  
 「4Hには、4Sを」の格言が示す状況です。

### 18 (5) ♠に対して、♥を持つ18トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 9枚♥、OP = 9枚♠  
 状況2 : OPが、4Sをビッドしてきた。 5Hまで競るべきか？  
 状況3 : ノンバル

5Hをビッド / ダブルド		ビッドの評価	4Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+450 / +650	(+7) / -2	7	+150 / +500
10	-50 / -100	-4 / -8	8	+100 / +300
9	-100 / -300	-4 / -8	9	+50 / +100
8	-150 / -500	(+7) / -2	10	-420 / -590
7	-200 / -800	(+6) / -8	11	-450

結論 : 5Hビッドはしません。  
 サクリフェイスとしても成功していません。

### 18 (6) ♠に対して、♥を持つ18トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 9枚♥、OP = 9枚♠  
 状況2 : OPが、4Sで競り上げてきた。 5Hで競るべきか？  
 状況3 : WE ノンバル、OP バル

5Hをビッド / ダブルド		ビッドの評価	4Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+450 / +650	/ -8	7	+300 / +800
10	-50 / -100	-6 / -11	8	+200 / +500
9	-100 / -300	-5 / -9	9	+100 / +200
8	-150 / -500	(+10) / +3	10	-620 / -790
7	-200 / -800	/ -4	11	-650

結論 : 5Hビッドは成功していません。  
 4Sのサクリフェイスになっている場合でも、僅かに儲かるだけです。  
 4Sのダウンのチャンスを取りましょう。  
 ノンバルだからといって、バルの4Sに簡単に5Hを被せてはいけません。  
 オポネントバルということは、ダウンさせるペナルティが大きいからです。

## 19 (1) 下位ランクを持つ19トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 10枚♦、OP = 9枚♠  
 状況2 : OPが、4Sのゲームビッド。 5Dを言うべきか？  
 状況3 : ノンバル

5Dをビッド / ダブルド		ビッドの評価	4Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+400 / +550	/ +3	8	+100 / +300
10	-50 / -100	-3 / -4	9	+50 / +100
9	-100 / -300	(+8) / +3	10	-420 / -590
8	-150 / -500	/ -2	11	-450 /

結論 : 5Dを勢いよくビッドします。  
 ダブルを掛けられなかったりしたら、大儲けのチャンスも。

## 19 (2) 下位ランクを持つ19トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 10枚♦、OP = 9枚♠  
 状況2 : OPが、バルの4Sのゲームビッド。 WEノンバルで5Dをかぶせる？  
 状況3 : WEノンバル、OPバル

5Dをビッド / ダブルド		ビッドの評価	4Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
10	-50 / -100	-4 / -6	9	+100 / +200
9	-100 / -300	(+11) / +8	10	-620 / -790
8	-150 / -500	/ +4	11	-650 /
7	-200 / -800	/ -3	12	-680 /

結論 : 自信の4Sと見たら、5Dを是非ビッド。  
 5Dは非常に良いサクリファイスとなります。  
 しかし、4Sのダウンチャンスが、70%ありそうなら、ディフェンスに。

### 19 (3) 下位ランクを持つ19トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 10枚◇、OP = 9枚♠

状況2 : OPが、ノンバルの4Sで競ってきた。 元気よくバルの5Dに挑戦？

状況3 : WEバル、OPノンバル

5Dをビッド / ダブルド		ビッドの評価	4Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+600 / +850	(+12) / +7	8	+100 / +300
10	-100 / -200	-4 / -6	9	+50 / +100
9	-200 / -500	(+6) / -2	10	-420 / -590
8	-300 / -800	/ -8	11	-450 /

結論 : チャンスのあるだろう5Dなら、5Dをビッド。  
 いかにも無理そうな5Dならば、4Sをパスで売っても構いません。  
 サクリファイス的な5Dは、ビッドしてはいけません。

### 19 (4) 下位ランクを持つ19トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 10枚◇、OP = 9枚♠

状況2 : OPが、バルの4Sで競り上げてきた。 バルの5Dをビッド？

状況3 : ポスバル

5Dをビッド / ダブルド		ビッドの評価	4Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+600 / +850	(+9) / +3	8	+200 / +500
10	-100 / -200	-5 / -8	9	+100 / +200
9	-200 / -500	(+9) / +3	10	-620 / -790
8	-300 / -800	/ -4	11	-650 /

結論 : ビッドして良い。  
 特に、オポーネットの4Sにダブルをしにくい、されにくいハンド(2スーター、  
 ピュア、ボイド)の場合は、是非ビッドしたい。  
 WE10トリックの時は、そこそこ損しますが、11:8、9:10の時の  
 チャンス(5Dが出来る、4Sのサクリファイス生還)が大きいからです。

### 19 (5) 上位ランクを持つ19トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 10枚♠、OP = 9枚◇  
 状況2 : OPが、5Dで競り上げてきた。 5Sをかぶせるか、否か?  
 状況3 : ノンバル

5Sをビッド / ダブルド		ビッドの評価	5Dをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+450 / +650	/ -2	8	+150 / +500
10	-50 / -100	-4 / -8	9	+100 / +300
9	-100 / -300	-4 / -8	10	+50 / +100
8	-150 / -500	/ -3	11	-400 / -550

結論 : 5Sはいつも大失敗。  
 19トリックでは、5/5の被せビッドは全く生還しません。  
 「5の代は売れ」の格言が生きています。

### 19 (6) ♡に対して、♠を持つ19トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 10枚♠、OP = 9枚♡  
 状況2 : OPが、4Hで競り上げてきた。 4Sをかぶせるか、否か?  
 状況3 : ノンバル

4Sをビッド / ダブルド		ビッドの評価	4Hをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
11	+450 /	(+8) / +4	8	+100 / +300
10	+420 / +590	+9 / +8	9	+50 / +100
9	-50 / -100	+9 / +8	10	-420 / -590
8	-100 / -300	(+8) / +4	11	-450 /

結論 : 格言「4Hに4Sをかぶせよ」  
 18トリックでも4Sビッドが優っているのですから、当然の結果です。  
 4Hで売るとは、いつも確実な大きな失点となります。

## 20 ( 1 ) 下位ランクを持つ20トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 10枚♡、OP = 10枚♠ 状況2 : OPが、4Sで競ってきた。5Hで競るべきか？ 状況3 : ノンバル				
5Hをビッド / ダブルド		ビッドの評価	4Sをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
12	+480	/ +5	8	+100 / +300
11	+450 / +650	+9 / +8	9	+50 / +100
10	-50 / -100	+9 / +8	10	-420 / -590
9	-100 / -300	(+8) / +4	11	-450 /
8	-150 / -500	/ -1	12	-480
結論 : <b>必ず5Hビッドすべき。</b> この5Hの競り合いを逃すのは、相当「痛い」！ ♡と♠の競り合いでは、♡を持つ側は、(トランプの枚数+1)くらいまで、 頑張るのがチャンスと言えるでしょう。				

## 20 ( 2 ) 上位ランクを持つ20トータルトリックのチャート

状況1 : WE = 10枚♠、OP = 10枚♡ 状況2 : OPが、5Hまで競り上げてきた。更に5Sで競るべきか？ 状況3 : ノンバル				
5Sをビッド / ダブルド		ビッドの評価	5Hをパス / ダブル	
WE	スコア	IMP差	OP	スコア
12	+480	/ -1	8	+150 / +500
11	+450 / +650	(+8) / +4	9	+100 / +300
10	-50 / -100	-3 / -4	10	+50 / +100
9	-100 / -300	(+8) / +4	11	-450 / -650
8	-150 / -500	/ -1	12	-480
結論 : <b>5Sビッドして良い。</b> 特に、勢いよくビッドして、オポネントがノンダブルで売ってくれる時は、 かなりの儲けが期待出来ます。 また、お互い10トリック同士の時でも、 大した失点にはなりません。				